

岐阜県コクチバス駆除総合対策（完全駆除作戦）概要版



現状と課題

- H29年木曾川水系、R1年揖斐川水系、R5年5月長良川本川で生息を確認
- 鮎に壊滅的な被害を与えるため、生息が広がらない段階で徹底的な駆除が必要

完全駆除目標

- 長良川：R7年度、木曾川・揖斐川：R8年度（岩屋ダム：低密度管理へ移行：R8年度）

駆除対策（完全駆除作戦）

（1）生息実態の正確な把握

漁協等における取組み

- ①漁協組合員や遊漁者からの生息情報等を県に集約

ため池（市町村等）、ダム等における取組み

- ⑤県内の全てのため池・ダム湖での目視調査 **新**

県、県漁連等における取組み

- ②環境DNA分析によるモニタリング（監視）
- ③ドローンや魚探を活用した生息調査 **新**
- ④生息情報と駆除作業結果をデータベース化して生態研究 **新**

（2）流域が一丸となって、全ての生息場所での駆除の実施

（3）多くの目で監視することによる密放流の防止

漁協等における取組み

- ①漁協組合員による鮎の網漁などでの混獲駆除
- ②遊漁者等からの買取
- ③春の繁殖候補地のパトロールと親魚の駆除 **新**
- ④繁殖地での稚仔魚の駆除 **新**
- ⑤越冬地での刺し網による集中駆除 **新**
- ⑥釣り大会の開催 **新**

県、県漁連等における取組み

- ⑦捕獲したコクチバスのリリース禁止
- ⑧溪流等では背負い式電気ショッカーによる駆除
- ⑨小河川用電気ショッカーボートによる駆除 **新**
- ⑩中河川用電気ショッカーボートによる駆除 **新**
- ⑪大河川用電気ショッカーボートによる駆除 **新**
- ⑫電気ショッカー（ボート含む）の貸出 **新**

ため池（市町村等）、ダム等における取組み

- ⑬生息確認されたため池での水抜きによる駆除
- ⑭県内の全ため池で定期的な水抜きの検討 **新**
- ⑮生息確認されたダム湖での駆除

漁協、河川、ため池（市町村等）、ダム等における取組み

- ①生息地持出や密放流の監視体制の強化 **新**
（コクチバス密放流等対応マニュアル作成）

県、県漁連等における取組み

- ②密放流・リリース禁止の広報・啓発
- ③釣具店等への密放流・リリース禁止の啓発の要請 **新**

ため池（市町村等）、ダム等における取組み

- ④密放流の供給源での監視カメラ設置の検討 **新**
- ⑤県内の全ダムでの監視カメラ設置の検討 **新**
- ⑥県内の全ため池での釣り禁止の検討 **新**



溪流用背負い式電気ショッカー



小河川用ボート
（ライトバンに積載可能）



中河川（ため池）用ボート
（組立式、浅場で作業可）



大河川（ダム湖）用ボート
（大型で速度が速い）

実施体制

- (1)県農政部にコクチバス駆除対策チームを編成 **新**
- (2)県コクチバス駆除対策推進協議会を設置、流域コクチバス駆除チームを編成 **新**
- (3)県漁連に駆除作業専門チームを設置 **新**
- (4)隣県との連携体制の構築 **新**

※ **新** は新規事業：今後の予算編成の過程で検討